

令和４年度　シラバス

教科	芸術科	科目	書道Ⅰ		単位数	2	履修学年	1	学科・コース	普通科・理数科																		
教科書	書Ⅰ（光村図書）			副教材等				担当者	平木まゆ																			
1. 科目の目標				2. 学習の進め方や留意点				3. 評価の観点と函中コンピテンシー																				
書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （１） 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。 （２） 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。 （３） 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。				（１）中国の六朝・晋・唐の時代の古典のなかから、楷書・行書を中心に古典を精選し、臨書を中心に学習します。「臨書」とはすぐれた古典作品をよく観察して、その特徴をとらえながら、手本にして表現することです。臨書をととして筆遣いや字形の整え方、作品としてのまとめ方などを学んでいきます。また、漢字書ばかりでなく、「漢字仮名交じりの書」にも取り組みます。漢字と仮名を調和させ、現代にふさわしい書を目指しましょう。「漢字仮名交じりの書」を含め、一字書などの創作にも取り組んでいきます。 （２）授業では課題に沿って作品制作をしていきます。学習のまとめりに作品を提出します。提出した作品は、中間、期末ごとにまとめます。 （３）単元ごとに「鑑賞制作シート」を作成し、その時間の探究内容と、各自の発見などを記録にとどめておきます。授業の終わり２０分のなかで、後かたづけと並行しながらおこなってください。 （４）通常は半紙に１～４字程度をめどに表現します。ときどき紙のサイズを変えたり、墨を変えたりして、多様な表現を試みます。 （５）とくに、予習・復習は必要ありませんが、日頃から文字や言葉に関心を持つように心がけてください。 （６）作品はお互いに鑑賞し合います。これを「相互評価」といいます。自分で評価する「自己評価」とあわせて、よりよい作品をつくっていくために大切な学習です。恥ずかしがらずに自分の作品 について発表し、仲間の作品に対しても、よいところを見つけるようにしましょう。				<table><tr><td></td><td>知識・技能</td><td>思考・判断・表現</td><td>主体的な態度</td></tr><tr><td>傾聴力</td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>思考力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>協働力</td><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>先見力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></table>		知識・技能	思考・判断・表現	主体的な態度	傾聴力		○	○	思考力	○	○	○	協働力			○	先見力	○	○	○
									知識・技能	思考・判断・表現	主体的な態度																	
								傾聴力		○	○																	
								思考力	○	○	○																	
								協働力			○																	
								先見力	○	○	○																	

4. 学習計画と評価規準

月	単元・学習内容	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション ・授業の進め方 ・毛筆表現の基礎	2	書道の分野や書道で学習すること、小・中学校の国語科書写で学習した内容を理解している。		芸術科書道の学習に関心を持ち、書道で学習することや、小・中学校の国語科書写で学習した内容に関心を持ち、主体的に取り組んでいこうとする態度を養っている。
			【評価方法】 提出作品		【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況 レポート、相互評価・自己評価
4,5,6	○漢字の書 文字の造形を学ぶ【楷書】 ・牛橛造像記 唐の四大家に学ぶ楷書の基本 ・孔子廟堂碑 ・九成宮醴泉銘 ・雁塔聖教序 ・顔氏家廟碑	12	●知識 〔表現〕楷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 〔鑑賞〕線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ●技能 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。	〔表現〕楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 〔鑑賞〕楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	〔表現〕主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔鑑賞〕主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			【評価方法】 提出作品	【評価方法】 提出作品、鑑賞制作シート	【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況 レポート、相互評価・自己評価
6	○漢字の書 文字の造形を学ぶ【行書】 ・蘭亭序 ・争坐位文稿 ・風信帖	6	●知識 〔表現〕行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 〔鑑賞〕線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。 ●技能 行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。	〔表現〕行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 〔鑑賞〕行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	〔表現〕主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔鑑賞〕主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			【評価方法】 提出作品	【評価方法】 提出作品、鑑賞制作シート	【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況 レポート、相互評価・自己評価

7	○漢字の書 文字の造形を学ぶ【草書／隸書／篆書】 ・真草千字文 ・曹全碑 ・泰山刻石	6	●知識 〔表現〕草書・隸書・篆書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 〔鑑賞〕線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。 ●技能 草書・隸書・篆書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけてい	〔表現〕草書・隸書・篆書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 〔鑑賞〕草書・隸書・篆書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	〔表現〕主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔鑑賞〕主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			【評価方法】 提出作品	【評価方法】 提出作品、鑑賞制作シート	【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況レポート、相互評価・自己評価
8,9	○漢字の書 古典を生かした漢字創作	5	●知識 〔表現〕用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 〔鑑賞〕線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。 ●技能 漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につけている。	〔表現〕漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 〔鑑賞〕漢字の古典や創作作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	〔表現〕主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔鑑賞〕主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			【評価方法】 提出作品	【評価方法】 提出作品、鑑賞制作シート	【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況レポート、相互評価・自己評価
10	○かなの書 仮名の成立と種類 文字の造形を学ぶ ・仮名の筆使い ・平仮名 ・変体仮名 ・蓬萊切	6	●知識 〔表現〕線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 〔鑑賞〕線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 ●技能 仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質や字形を生かした表現をするための技能を身につけている。	〔表現〕仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 〔鑑賞〕仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	〔表現〕主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔鑑賞〕主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			【評価方法】 提出作品・かな小テスト	【評価方法】 提出作品、鑑賞制作シート	【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況レポート、相互評価・自己評価
11	○かなの書 文字の造形を学ぶ ・高野切第三種 ・関戸本古今和歌集／元永本古今和歌集	4	●知識 〔表現〕線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 〔鑑賞〕線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 ●技能 仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質、字形を生かした表現をするための技能を身につけている。	〔表現〕仮名の古筆の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 〔鑑賞〕仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	〔表現〕主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔鑑賞〕主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			【評価方法】 提出作品	【評価方法】 提出作品、鑑賞制作シート	【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況レポート、相互評価・自己評価

12	○かなの書. 構成を学ぶ ・継色紙 ・寸松庵色紙 ・升色紙 古筆を生かした創作	5	●知識 〔表現〕用具・用材の特徴と表現効果との関わり、線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 〔鑑賞〕線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 ●技能 仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現をするための技能を身に付けている 【評価方法】 提出作品	〔表現〕仮名の古筆の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 〔鑑賞〕仮名の古筆や創作作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【評価方法】 提出作品、鑑賞制作シート	〔表現〕主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔鑑賞〕主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況レポート、相互評価・自己評価
1,2,3	○漢字仮名交じりの書 漢字仮名交じりの書とは 心に響く言葉を書こう	8	●知識 〔表現〕用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 〔鑑賞〕線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じり文の成立について理解している。 ●技能 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている 【評価方法】 提出作品	〔表現〕漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 〔鑑賞〕創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている 【評価方法】 提出作品、鑑賞制作シート	〔表現〕主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔鑑賞〕主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【評価方法】 制作の様子、プリント記述状況レポート、相互評価・自己評価
	【合計】	54			

※ 教材費として5,000円を徴収します。大筆・小筆、作品整理用ファイル、消耗品（半紙・画仙紙、墨など）に充てられます。必要に応じて、年度途中に追加で徴収する場合があります。詳しくは別に案内を出します。

※ 各自ぞうきんを2枚ずつ持参して下さい。（記名の必要はありません。）